

報道関係各位

2023年7月13日

株式会社サンシャインシティ

7月15日(土)に展示デビュー!



# 「草原のペンギン」水槽にてデビュー & 名前は「おいも」に決定!

2月に生まれたケープペンギン雛の成長レポートをお届けします



“おいも”がデビューする「草原のペンギン」水槽

サンシャイン水族館(東京・池袋、館長：丸山克志)では、2月21日(火)に3年ぶりにケープペンギンが一羽誕生しました。

生後3日目に体重64gだった雛(ひな)も、生後50日を過ぎた頃には**体重3,750gを突破**。両親の体重も超え、飼育スタッフも驚きの早さで成長してきました。

ふわふわとした幼綿羽(ようめんう)も抜け換わり、飼育スタッフが与えた小さいサイズの魚を食べられるようになったケープペンギンの雛は、7月15日(土)に「草原のペンギン」水槽にて展示デビュー(予定)。これまで、バックヤードで飼育スタッフとともにエサを食べる練習と泳ぐ練習をしてきた雛の姿をいよいよ展示で見ることができます。

また雛の名前は、飼育スタッフからの「立派な体つきがさつまいものよう」「お芋のように身近で愛される存在になってほしい」という想いにより、「おいも」に決定いたしました! 翼のリングの色は「紫」×「黄色」になります。

2023年生まれのケープペンギン「おいも」の成長を引き続き温かく見守ってください!

## ケープペンギンとは...

ケープペンギンは、アフリカ大陸に生息する唯一のペンギンです。

体長約60cm、体重3~4kgほどで、ペンギンの仲間の中では中型種類に分類される大きさ。主食はイワシなどの小魚で、水中でエサを取り、岩場の隙間や藪の根元に作った巣の中で卵を温めます。

詳細はこちら (<https://sunshinecity.jp/aquarium/animals/penguin.html>)



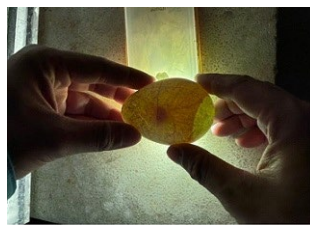
## スタッフも驚きの早さで成長「ケープペンギンの雛 おいも」の成長レポート」をお届け♪

### ■ 卵～生まれるまで

1月13日 メスの「赤ピンク」とオスの「緑ライム」ペアの卵を確認!

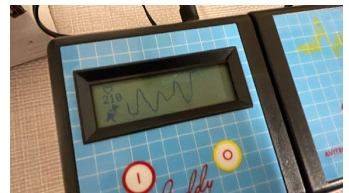


受精をした卵に光を当てると血管が見えます。



卵の中で雛が成長していくと、光を通さなくなります。

卵の成長が進むとデジタル検卵機にて微細な心音をキャッチします。



【大事をとって孵卵器で卵を温めました】

メスの「赤ピンク」とオスの「緑ライム」のペアのこれまでの孵卵状況などから孵化確率を上げるため、今回は大事をとって卵を一時的に孵卵器で預かることにしました。その間ペアが次の繁殖を始めないように、本物の卵に似せた「擬卵(ぎらん)」を持たせます。

孵卵器は人工的な温めとなるため、丁寧な温度管理が重要です。預かった卵が無事に孵化するようにこれまでの知識と技術を集約して管理し、また次の繁殖のペアのためにデータを蓄積することが大切です。



サンシャイン水族館  
ペンギン担当  
よくら りやうた  
與倉 陵太

📷2月17日 卵が産まれて38日目。卵を親元へ返しました。孵化まであと少し



👉ケープペンギンの卵は、約38～40日で孵化します。孵化するまで親ペンギンに卵を温めてもらうため、卵を親元に戻します。

卵の重さは発生とともに軽くなる性質があります。この時の卵の重さは86g。約1か月前に計測した時は95gでした。



📷2月20日 雛の嘴打ちを確認、いよいよ・・・



👉雛の嘴打ち※がはじまりました。ここから卵の殻を破って孵化するまでは、24時間～48時間かかります。

※嘴打ちとは・・・  
鳥の雛が孵(かえ)る前に、卵の殻を内側からくちばしてつづくこと。

ペンギンの雛には、卵歯(らんし)と言って、卵を割るための突起があります。生まれてから1週間～10日程で自然と消失してしまうため、知っている人は少ないのではないのでしょうか。



卵歯

■2月21日無事誕生！生後50日で成鳥サイズに。

📷スタッフもびっくり?!驚きの成長スピード！



生後3日目：体重64g



生後9日目：体重165g



生後22日目：体重934g

2月21日生まれの雛の体重推移



生後50日で  
体重が  
3,750gに

私たち飼育スタッフが予想していた体重の増え方よりも1.5倍くらい早く大きくなりました。産まれた時は平均より体重が軽く、小さな雛で心配しましたが、両親がとても上手に育雛(いくすう)をしてくれて、一安心しました。



両親の育雛の様子はこちら→



<https://app.box.com/s/zndliq8xf12kv0628139p0ysxnutco20>

## ■ 5月に雛のトレーニング開始！ 展示デビューするのももう間もなく

📷 4月1日（生後40日）：雛の幼綿羽が抜けてきました。親元から1人立ちするのももうすぐ



27日には…



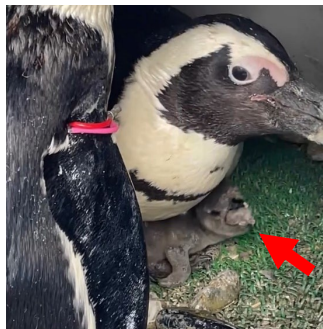
👉ペンギンの羽は、綿羽と正羽の2種類。幼鳥時期には灰色の幼綿羽があり、生後60日前後から抜け始めます。成鳥になると、年に1度全身の羽が古いものから新しいものへと抜け換わります。

※ペンギンの羽の詳細は、いきものディスカバリー通信 vol.18「ペンギンの衣替え？羽が抜け換わるペンギンの“換羽”」をご覧ください！



<https://co.sunshinecity.co.jp/arc/hives/007/202304/dbb1eb90e83decdfb9bd34bc9981c9.pdf>

📷 5月13日（生後82日）：トレーニング開始。まずは、エサを食べる練習。



👉ペンギンの雛は、親ペンギンが一度食べてから戻したエサを口移しで与えてもらって成長します。野生では生後70日頃から海に入るようになるため、その頃から飼育スタッフが小魚を与え練習を開始しました。



📷 5月23日（生後92日）：泳ぐ練習開始。水はまだ少し怖い…？



👉バックヤードのプールで練習をする様子はこちら↓



<https://app.box.com/s/cu1pv82km1upmbtjas4240xstajjt0b6>

何度も泳ぐ練習をし、段々水にも慣れてきました！

初めてプールに入ると驚いて、すぐに上陸してしまうことがあります。また意外かもしれませんが、ペンギンは浮力があるので、初めは上手に潜ることができません。徐々に慣れてくると、潜ったり、水面で羽づくろいをしたりと余裕がでてきます。



## いよいよ、7月15日(土)展示デビュー。名前は「おいも」に決定！

7月8日(土)、ペンギンの雛の名前は「おいも」に決定しました！

名前の由来は、飼育スタッフの「立派な体つきは“さつまいも”のよう」「栄養満点 = 元気いっぱい」「“お芋”のように身近で愛される存在になってほしい」という想いから名前を付けました。

翼のリングの色は、「紫」×「黄色」になります。

7月15日(土)に「草原のペンギン」

水槽で展示デビューします。

凛々しく成長した「おいも」の姿をぜひ探してみてください！

今は成鳥(大人の模様)になる前の「亜成鳥」と呼ばれる時期で、この濃淡のはっきりしない模様を見られるのは今だけです。今後も健康管理をしっかり行い、いずれペアを組んでもらうこと。そして、次の世代へと命を繋いでいくことを手助けできるように成長を見守ってまいります。まずは名前を皆さんに覚えてもらえるようにSNS等を通して情報発信をしていきます！



### ■サンシャイン水族館（通常営業）概要

所在地：東京都豊島区東池袋3-1 サンシャインシティ ワールドインポートマートビル・屋上

営業時間：9:30～21:00 ※最終入場は終了1時間前 ※変更の場合あり

※7/15(土)～8/10(木)・8/17(木)～31(木) 9:00～21:00、8/11(金)～8/16(水) 8:30～21:00

入場料：大人(高校生以上)2,600円～、こども(小・中学生)1,300円～、幼児(4才以上)800円～ ※変更の場合あり

問合せ先：サンシャイン水族館 03-3989-3466 <https://sunshinecity.jp>

※土日祝日および特定日は、入場制限を行っておりますので、事前予約（日時指定・日付指定）が必要です。詳しくは、水族館 ウェブサイトをご確認ください。



報道関係者様からの  
お問い合わせ先

株式会社サンシャインシティ コミュニケーション部 広報担当 成保・深野・佐藤・大浦  
TEL.03-3989-3329（平日9:30～18:00）FAX.03-3989-3451 pr@sunshinecity.co.jp

共同ピーアール株式会社 PRアカウント本部11部 内山・田口・高橋  
TEL.03-6260-4861 sunshinecity-pr@kyodo-pr.co.jp